

平成29年度事業報告

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
特定非営利活動法人となみ地域障害者成年後見福祉会

1、事業実施の概略

平成29年度においては、小矢部市委託事業として市民後見推進事業及び法人後見支援事業を受託し、市民後見人養成研修及び支援員フォローアップ研修を実施した。また、成年後見相談会を小矢部市・砺波市・南砺市で3回行い相談を受けた。

29年度において新たに4名の法人後見を受任し受任件数は36件となった。(内3名死亡・任意後見1名) 30年1月に1名が亡くなり現在は任意後見1名を含め32名の後見を受任している。成年後見制度理解啓発・法人後見の取組等について知的障害者育成会、民生児童委員会等からの依頼を受けて講演を行った。

後見業務の適正化と情報共有のために毎月1回、役職員・支援員が参加する事務連絡会を実施した。

①市民後見推進事業・法人後見支援事業

平成29年において、小矢部市委託事業市民後見推進・法人後見支援事業を実施した。この事業の中で、一般受講者を対象とした市民後見人養成講座及び役職員・支援員を対象としたフォローアップ研修を実施した。

市民後見人養成講座

開催日	研修の概要	講師等
29.12.16(土) 13:00~16:30	開講式及び第1回研修 成年後見制度の概要	松本市成年後見センター 社会福祉士 鳥羽宏幸
30.2.17(土) 10:00~16:00	認知症高齢者の理解と支援ロールプレイ 成年後見申立演習	名古屋市生活介護研究所 作業療法士 松林誠志 NPO職員
30.3.10(土) 13:00~16:00	知的及び精神障害の理解	社会福祉法人溪明会 サービス管理責任者 宮 美智子 社会福祉法人たびだちの会 精神保健福祉士 中林寿聞
30.3.17(土) 13:00~17:00	成年後見制度の現状と課題 閉講式	一般社団法人後見の杜 宮内康二 斉藤真由美

30.3.25(土) 13:00～17:00	福祉フォーラム 「津久井やまゆり事件を風化させない」 (一般公開)	基調講演 全日本手をつなぐ育成会 会長 久保厚子 第2部:パネルディスカッション パネリスト 全日本手をつなぐ育成会 会長 久保厚子 毎日新聞論説委員 野沢和弘 全日本手をつなぐ育成会権利擁護委員 弁護士 関哉直人 障害者団体代表 穴田 清 コーディネーター 富山国際大学子ども育成学部 教授 村上満
---------------------------	---	--

フォローアップ研修

29.11.23(木) 13:30～1:00	成年後見制度の実態と今後	NPO法人東濃成年後見センター 山田 隆司
29.12.14(木) 18:30～20:30	活動報告会	NPO法人役職員及び支援員
30.2.17(土) 10:00～16:00	認知症高齢者の理解と 支援のロールプレイ	市民後見人養成研修と合同講座
30.3.10(土) 13:00～16:00	知的及び精神障害の理解	市民後見人養成研修と合同講座
30.3.17(土) 13:00～17:00	成年後見制度の課題と今後	市民後見人養成講座と合同講座
30.3.25(土) 13:00～17:00	福祉フォーラム 「津久井やまゆり事件を風化させない」	公開講座

市民後見人養成研修受講者

小矢部市	砺波市	南砺市	氷見市	魚津市	石川県
5名	2名	3名	1名	1名	2名

フォローアップ研修受講者

小矢部市	砺波市	南砺市	高岡市	富山市	その他
6名	1名	3名	2名	1名	1名

② 法人後見受任と申立支援

平成29年度において精神科病院のソーシャルワーカー、病院の地域連携室、行政等から相談を受けて、の4名（知的障害1名・認知症高齢者3名）の法人後を受任した。

また、介護施設入所の1名が亡くなられ死後事務の手続きをした。現在31名の法人後見と1名の任意後見を受任している。今後、5名が申し立て後受任を予定している。

法定後見を受任している2名について、後見監督人として養健太郎弁護士が選任された。

類 型		障害種別		居 所		申立人等			
後見	23	知的障害	19	障害者施設	14	親	6	従弟	3
保佐	7	精神障害	3	高齢者施設	6	兄弟	8	その他親族	3
補助	1	認知症	9	在宅	8	叔父叔母	4	本人	6
任意	1		1	病院	4	市長	2		
32		32		32		32			

③ 相談会及び個別相談

知的障害者対象の相談会を小矢部市・砺波市・南砺市で3回開催した。

当法人の役職員・相談支援センターすまいる相談支援専門員、社会福祉協議会日常生活自立支援事業担当職員・知的障害者事業所職員等の協力を得て相談員として参加していただき、成年後見制度利用や障害福祉サービスの利用、介護保険サービスの利用等についての相談を受けた。

相談会を通して成年後見の申立てに至った案件はなかったが在宅で暮らす知的障害者や親族の高齢化などにより「親亡き後」への不安が強く、今後ますます成年後見制度利用の需要は多くなると考えられる。

また、常時受け付けている個別の相談については、知的障害者相談支援専門員や介護施設ケアマネージャー等からの相談件数が多く又、申立てについての支援を望む相談者も多かった。

開催日	相談会	開催地	会 場	相談者数
H29.11.16	相談会	小矢部市	福祉作業所あけぼの第二	3
H29.11.30	相談会	砺波市	福祉作業所南天桐	3
H29.12.7	相談会	南砺市	福祉作業所メイプル福野	2

④ 成年後見に関する出前講演

日 時	場 所	対 象 者
H29.6.5	福岡町行政センター	福岡町手をつなぐ育成会
H29.10.21	富山県民会館	育成会東海北陸大会参加者
H29.11.15	高岡市ふれあい福祉センター	高岡市民生児童委員
H29.11.18	福井市社会福祉会館	福井県育成会市民後見人養成研修受講者
H29.11.25	富山市障害者福祉プラザ	スペシャルオリンピックス会員
H29.12.9	黒部市文化会館コラーレ	黒部市育成会
H30.1.15	小矢部市寿永荘	小矢部市民生児童委員
H30.3.4	福井県国際交流館	福井県手をつなぐ育成会会員

④ 被後見人支援の状況及び支援員による訪問活動の状況

法人後見を受任している方について、行政、地域包括支援センター、相談支援センター、施設職員（老人保健施設・知的障害者入所施設等）を交えての定期的なケア会議の開催や各種契約・申請手続き、入院・入所手続き、病院同行・医師面談、支払など業務は多岐にわたり、その回数は477回に及んでいる。また、親族の支援を得られない1名の方については看取りから葬儀までを行なわざるを得ない状況であった。（本人支援の状況・支援員による訪問等活動については別紙①のとおり）

⑤ 職員配置体制と法人後見のバックアップ体制

当法人が受任する法人後見については、内部牽制体制を整え、法人後見方針に従って後見業務を行っているところであるが、受任件数が増加し業務が煩雑となったため4月より事務局体制を非常勤3名とし、業務分担を明確にした。又、適正な事務処理と役職員間の情報の共有のために毎月1回の事務連絡会を開催し運営の透明化を図った。

万全を期すために各種団体に加入し又、損害賠償責任保険に加入、社団法人後見の杜が主催する成年後見相談士の研修に参加し、専門性を高めると共に、後見相談士の認証を得た。

又、三重県名張市、岐阜県関市、小松市育成会、妙高市はじめ県内各地の民生委員等の見学があった。今後は、行政・医療・介護・福祉・金融等関係機関との連携をとりながら誠実に後見業務を行うとともに、後見人・法人後見に対するバックアップ体制としての成年後見センターの構築に向けて取り組みたい。

⑥ 外部研修受講状況

日時	研修名	概要	主催団体
H29.5.30	講演会	呼吸法と健康管理	(福)手をつなぐとなみ野
H29.7.6	高齢化研修会	高齢化対策	福祉協会東海北陸大会
29.10.21	権利擁護と成年後見制度	成年後見制度と法人後見	富山県手をつなぐ育成会
H29.11.8	社会福祉法人特別セミナー	差別解消法	富山県社協
H29.11.29	職員研修会	支援の成功事例	(福)手をつなぐとなみ野
H29.11.30	福祉協会研修会	津久井やまゆり事件を考える	県育成会施設部会
H30.1.19	福祉協会理事長会議	介護・福祉の制度改革	富山県福祉協会
H30.3.6	自主研修	ホワイトボードミーティング	ホワイトボードミーティング協会

2、事業に実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(イ) 障害者の人権擁護並びに成年後見制度に関する理解啓発事業

① 市民後見推進事業・法人後見支援事業

日時	開催	内 容	参加者	費用
H29年 11月 ～3月 フォローア ップ研修	社会福祉法 人手をつな ぐとなみ野 会議室	第1回講座・フォローアップ研修（11月23日） 「成年後見制度の実態と今後」 講 師 東濃成年後見センター山田隆司	15名	賃金 319,200 謝金 200,000 旅費 110,000 消耗品費 15,044 通信費 18,912 印刷費 8,000 会議費 9,115 備品費 12,440 合 計 807,711
		第2回講座・フォローアップ研修（12月14日） 「活動報告会」と「困難事例検討会」	14名	
		第3回講座・フォローアップ研修（2月17日） 「高齢者介護の理解とロールプレイ」 講師 生活介護研究所・作業療法士 松林誠志	15名	
		第4回講座・フォローアップ研修（3月10日） 「障害者の特性理解と支援」 講師（福）溪明会 サービス管理責任者 宮美智子 たびだちの会 サービス管理責任者 中林寿聞	14名	
		第5回講座・フォローアップ研修（3月17日） 「成年後見制度の今後」研修総括 講師 一般社団法人後見の杜 理事長 宮内康二 〃 行政書士 齊藤真由美	18名	
		第6回講座・フォローアップ研修（3月25日） 「福祉フォーラム～津久井やまゆり事件を風化させ ない～」 一般公開講座	214名	
市民後見人 養成研修	社会福祉法 人手をつな ぐとなみ野 会議室	第1回研修（12月16日） 「成年後見制度の概要」 講師 松本市社会福祉協議会成年後見センター 事務局長・社会福祉士 鳥羽弘幸	14名	
		第2回～第6回研修はフォローアップ研修と同時開催		

3、議会の開催に関する事項

(1) 総会

開催日時及び場所

平成29年5月31日 開会午後7時 閉会午後8時15分 (福)手をつなぐとなみ野本部事務所
議題

議案第1号 平成28年度事業報告の承認について

議案第2号 平成28年度収支決算の承認について (監査報告)

議案第3号 平成29年度事業計画 (案) の承認について

議案第4号 平成29年度収支予算 (案) の承認について

(2) 理事会及び定例研究会

開 催 日 時	議 題
理事会 29. 4. 12	総会提出案件の審議 平成29年度法人後見推進事業の概要 支援員契約について
総会 29. 5. 31	総会
定例会 29. 7. 13	事務連絡会・法人後見受任の状況について
定例会 29. 9. 5	事務連絡会・法人後見受任について (受任の可否)
定例会 29. 10. 3	事務連絡会・ケース会議開催報告
定例会 29. 11. 7	事務連絡会・相談会開催について
定例会 29. 12. 5	事務連絡会・活動状況報告 (支援員及び担当理事)
定例会 30. 1. 9	事務連絡会・講演会打合せ
定例会 30. 2. 6	事務連絡会・M家の現状と課題
定例会 30. 3. 6	事務連絡会・法人後見受任状況